

ますます盛大に、'92CMSC全国大会。



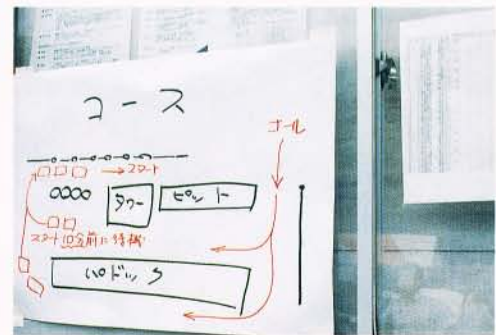
8月22日、'92CMSC全国大会が開催されました。昨年好評だった東北サファリパーク・えびすサーキットの会場には、全国から本部及び各支部のメンバーと、その家族を含めた総勢約200名が大集合。近畿三菱の笠原常務をはじめ全国主幹販売会社の方々にもご参加いただいて、盛大に行われました。

さて、大会のメインイベントは、例年同様クローズドジムカーナ競技会。昨年の約2倍近い95選手の参加により、熱い闘いが繰り広げられました。エントリークラス区分は、軽クラス、FFクラス、FRクラス、4WDクラス、さらにレディースクラスとオープンクラスの計6クラス。各クラスそれぞれに、思わずギャラリーをうならせるようなアグレッシブな走りが見られ、参加選手のレベルの高さには目をみはるものがありました。その上、三菱WRCチームの木



全廠総監督によるアナウンスが磨きのかかった名調子ぶりで場内いっばいに響きわたり、ますますアツイ雰囲気を盛り上げていました。競技の運営全般に関しては、今年も地元CMSC福島メンバーが担当。テキパキと見事なオフィシャルぶりで盛大なイベントをしっかりと支えてくれました。CMSC福島の皆さん、ありがとうございました。

さらにもう一つ、'92全国大会の話題は、10月19日より発売予定のランサーGSRエボリューションにも集まりました。当初からラリー参戦を照準に開発され、その開発には木全監督をはじめWRCドライバー篠塚建次郎、三菱WRCチームドライバーのケネス・エリクソン等が積極的に参加。ランサーの軽量・コンパクトなボディに、現在WRCで活躍、総合優勝を含む数々の実績をあげたギャランで培われた高い技



術力を生かし、ラリーのあらゆる過酷な条件の中でドライバーの意のままに走ることができる高い水準の基本性能と、走ることを楽しみながら長距離ドライブを快適にこなせる充実装備を兼ね備えた車です。今大会では、このランサーGSRエボリューションをCMSCのメンバーだけに秘かに公開。開発にあたった木全監督から、自信にあふれる声で力強い説明がありました。

表彰式終了後の懇親会は、恒例のサファリパーク名物、牛の丸焼きパーティーで盛り上がりました。丸まる一頭の牛ともなると、さすがの迫力。女性の参加者からは思わず驚きの声もあがっていました。各メンバーどうし、楽しそうに語り合う和やかな表情のうちに、トラブルもなく無事大会は終了。関係者の皆さん、本当にお疲れ様でした。

総勢約200人、和気合々の全国大会

